

農業経営に 活用してみませんか ……………パソコン



「ウインドウズ95」、「インターネット」、といったパソコンに関係する言葉が、新聞や広告に氾らんしています。近頃は、一般家庭への普及も目覚ましいものがあるようです。そこで、農家でのパソコン活用について紹介しましょう。

複式簿記を習得しましょう
あなたは、簿記の記帳をしていますか？
農業も経営規模の拡大にそって、機械化や施設化が進み、これらへの投資額も大きくなってきています。一方、生活していくための支出の多くなる傾向にあります。こうした中、お金の出入りをきちんとしておくことはもちろんですが、①財産の変化を知る、②経営部門毎の儲けや損失を知る、③経営診断や分析をする、④税務申告を的確にする、といったことがとても重要になってきています。
そのためには、複式簿記による財務会計処理が必要になります。複式簿記は商業学校にでも行かないかぎり、なかなか習得できるものではありませんでした。そこで登場したのがパソコンを使った簿記会計です。これを使うと、ある程度の練習で、複式簿記による会計処理ができます。

う昨年度から「農業経営支援セミナー」を開催しています。来年以降も継続して開催する予定になっていますので、受講を希望される方はご連絡ください。
まずは試してみませんか？
パソコン通信で全国の農業者と情報交流を
農林水産省では、農業者向けのパソコン通信として「あぜ道ネット」を開設しました。
「あぜ道ネット」では、①公開での情報交流（掲示板）、②相対での手紙のやりとり（メール）③アメダスの気象情報が使えます。
たとえば、掲示板に「こんな野菜があるのですが、どなたか栽培法や種子の入手法を教えてください」と書いておきます。すると、これを見た全国の農業者や普及員から「それはこの様に栽培します。種はここで売っています。」などと答えが返ってきます。
「あぜ道ネット」への加入等、詳しくは農業改良普及センターまでお問い合わせください。
企画経営科 北原 勝
※農業改良普及センター（☎0475-5440227）



文芸

俳句

奥入瀬や秋雨煙る姉妹瀧

福田 幸子

一人夜の身の内くぐり鳴くちちろ

若梅あやめ

苔むして淨智寺光る秋の雨

小林 順子

庭松の影も静かや十三夜

土屋 栗水

病院の薬待つ間の秋霖や

戸村 静華

通院の細き妻背に秋の雨

福田 晴一

草の花手向け絶やさず忠魂碑

玉虫たけし

幾年の余生つなぐや秋の雨

今関 茂生

事故跡の小さき地蔵や草の花

藤代 ゆう

終電の一人の下車や虫しぐれ

鈴木 草庵

なぐさめの言葉さがして林檎剥く

選者 山口 一秋

短歌

足を病み心めいれる貧しさを癒し
くるるかカサブランカ咲く

吉岡 信子

昨日かけし除草剤にはや杉菜の穂
色あせて来ぬ横に傾き

鈴木 やす

茜きり空港に急ぐ航空機わが家の
庭に影をおとしゆく

齊藤 要

見返れば夕陽かたむく秋空に浅間
の煙一筋に立つ

萩原 信一

タンヌより古きテープがいでてき
ぬ友と語れる亡き夫の声

石井 ユク

朝の陽をはじき返して水滴は虹色
放つ物干し竿に

八角 三枝

腕をのべ孫を抱きとりぬ夕ぐれの
冷えたる身体にほのと温とし

佐瀬 初音

川に沿ひ見の限り咲くコスモスの
なびけるたびにあたり明かるし

池田 春江

姑上の看病長き友思ひ切る玉葱の
いたく眼にしむ

西山満里子

国道に点点とありし直売店とり払
はれて秋深まりぬ

土屋 栗水

両の手をそつとさしのべ掬ひあげ
稲穂の重き確かめてみつ

永藤 滋

夫と吾と二人のみなるこの暮らし
永久あるごとく秋日おだしき

選者 斎藤つね子

※11月号に掲載の若梅あやのさん
は、若梅あやめさんの誤りでした
お詫びして訂正します。